

平成 29 年 6 月 28 日

学校法人 染葉学園
理事長 清水久史

平成 28 年度 学校の自己評価・関係者評価結果書

学校法人染葉学園学校評価委員会は平成 29 年 3 月より平成 29 年 6 月までに教員による自己評価を実施、さらに学校関係者評価を実施しました。学校関係者評価委員は下記の皆さま方です。

平成 28 年度 学校評価関係者委員会

委員長	鈴木 敏弘 氏	静岡県家庭教育学会西武地区役員
委員	大竹 繁 氏	磐周歯科医師会顧問（元会長）
委員	馬淵 佳奈子氏	獣医師
委員	杉田 久子 氏	料理研究家（クッキングスタジオ チャコ主宰）
委員	門名 保典 氏	元公立高校教頭
委員	二橋 サカエ氏	美容着付け師
委員	竹下 政則 氏	(福)圓通福祉会 広瀬保育園 副園長
委員	竹田 祐樹 氏	(福)浜岡厚生会 はまひるがお施設長

平成28年度 学校の自己点検・自己評価表

1. 教育理念 目標

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4	学校パンフレットやホームページなどに、明確に示されていた。	4	
②	教育理念並びに教育目標が教職員・学生に 浸透しているか	4	講師会・入学オリエンテーション・保護者会・オープンキャンパスなど行事を通し説明した結果、しっかり浸透している。	4	教育目標が徹底していてきちんと理解されている。

2. 教育活動

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教育目標を達成するために必要なカリキュラムになっているか	4	多くの生徒が学びを活かした進路を選択することができた。目標に達成に必要なカリキュラムであると判断できる。	4	
②	定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	3	昨年度から開始した歯科助手認定講習が好評で多くの生徒が取得した。今後新たな見直しを検討したい。	4	県内初の資格はとてもアピールでき、有望な資格である。
③	テキストや教材は適切なものを選定しているか	4	とても充実している。講師の先生の意見や生徒の状況を考え選定されている。	4	
④	授業の点検・評価が適切に実施されているか	4	授業後には講師と状況確認を行ったり、定期的に見学を実施している。生徒からも学期ごと授業アンケートを取っている。	4	常勤教員と、講師の連携がしっかりととれている。
⑤	成績評価は適切な方法で行われているか	4	学園共通の評価基準を元に、授業態度や提出物・定期テストの結果など総合的に判断されている。	4	
⑥	目標に到達しない学生 生徒に対し適切なフォローがなされているか	4	個別指導を行っている。状況により保護者と面談を行い、家庭と連携を取りながら行っている。また全教員で指導に当たっている。	4	共通理解のもと、全教員で指導が行われている。
⑦	進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4	全職員で総合的に判断している。適切な判定が行われている。	4	
⑧	教育課程表と授業は一致しているか	4	教育課程表通り適切に授業は行われている。	4	
⑨	各科目の授業は教育課程表の授業時間数と一致しているか	4	教育課程表通りの時間と一致している。	4	

⑩	資格試験の合格率は	3	多くの生徒が様々な資格検定試験に挑戦することができた。試験によって合否の差はあるが、多くの生徒が合格することができた。	4	自分が何の資格に適しているのか知ることは重要なことである。
⑪	資格試験不合格者の対策は	3	補講を実施している。次回の試験には合格できるようサポートを行っている。	4	サポート体制をとることは次回に繋がるので、良いと言える

3. 学生受入れ

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	学生・生徒募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	3	広報活動やオープンキャンパスの時期などは適切である。しかし、中学校への訪問や教員説明会などは若干時期が早いと中学校側からも意見が出ている。	3	中学校側の進路指導の時期に対応するようにしてみてもどうか。
②	入学案内・募集要項の内容は適切か	3	募集要項への掲載は細かい所まで記載してありとてもよかった。しかし、二次試験を実施しない点については中学校側からもご指摘があった。	4	二次試験は病欠の生徒に対して実施している。
③	学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4	開催時期は適切であった。内容も充実しており満足されていた。	4	毎回違った体験ができることは中学生も楽しいと思う。
④	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4	実施時期・方針・方法は適切である。	4	
⑤	志願者状況、定員充足率はどうか	3	志願者状況・定員充足率は前年度より減少となった。来年度は広報にさらに力を入れたい。	4	
⑥	中途退学の理由・実情を適切に把握しているか	4	担任をはじめ全教員で適切に対応・把握している。	4	熱心な先生方の指導によるもの

4. 教職員組織

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教員要件は基準を満たしているか	4	十分に満たしている。	4	
②	教職員数は設置基準を満たしているか、又業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	3	教職員は多くないのが現状ではあるが、業務は遂行されている。	4	教職員相互関係が円滑に動いている。
③	専任教員一人当たりの担当科目時間数は適切か	4	適切である。	4	
④	教職員の業務分掌は明確になっているか	4	明確に実施されている。	4	
⑤	教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4	新任職員には、ベテランの職員からの指導を徹底している。	4	先輩の教員に指導力があり、後輩の教員を育てることができている。

5. 施設 設備等

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	講義室・実習室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4	充分である。	4	
②	実習設備は整備されているか	4	整備されている。	4	
③	講義室・実習室の管理は適切に行われているか	4	適切に管理されている。	4	チェックシートを作成し、きちんと管理できている。
④	学生・生徒が自学・自習できる教室を有しているか	4	有している。	4	
⑤	図書室は適切に整備されているか	4	整備されている。	4	
⑥	保健室は適切に整備されているか	3	応急処置をする道具や物がないことがある。衛生的にも改善点があると考ええる。	3	早急に対応し、万全の体制を整えたい。
⑦	教育用機器備品は整備されており活用されているか	4	視聴覚教材が充実している。	4	授業の中で有効に使用されていて良い。
⑧	職員室・事務室の管理は適切に行われているか	4	管理は適切に行われている。	4	それぞれの役割をしっかりと担当している。

6. 学生生活支援

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	奨学金等、経済的支援は整備されているか	3	事務職員の退職に伴い、しっかりわかる職員不在のため、不十分である。	4	今後、職員を増やして、対応してほしい。
②	学生相談に関する体制が整備・機能しているか	4	生徒1人ひとりにきめ細やかな指導が実施されている。	4	
③	各学校行事について適切な事後反省を行っているか	4	全ての行事の際には、必ず反省会を設け記録するようにしている。今後も継続する。	4	反省会を行うことで、次回に繋がっているのが良いと思う。
④	学校保健安全計画は実施されているか	4	毎年、しっかり計画を立て実施している。	4	
⑤	進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4	進路指導主任を新たに役職に入れ、担任・副担任と連携を取り行った結果、進路決定率100%を達成できた。	4	素晴らしいと思う。今後も100%の進路決定を期待したい。
⑥	新たな求人開拓の努力はしているか	4	多くのガイダンスに参加しただけでなく、地域の企業など新たに開拓し進路に繋がる事ができた。	4	

7. 管理 運営

学 校 名		東 海 文 化 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	理事会 評議員会は適時適切に開催され、機能しているか。	4	必要に応じて適時開催され、十分な審議が行われている。	4	
②	理事会 評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか。	4	適切に作成、管理されている。	4	
③	就業規則などの諸規程は適切に整備されているか。	4	適切に整備されている。	4	
④	就業規則などの諸規程 学則等が定期的に見直されているか。	4	必要に応じて見直されている。	4	
⑤	組織間、各部門間の連携は適切に図られているか。	4	常に情報交換を行い共通理解のもとに学校運営されている。	4	グループ校間でも積極的に交流が行われている。
⑥	消防計画、防犯 防災訓練等は適切に整備されているか。	4	防災訓練については火災・津波を想定し適切に実施されている。	4	
⑦	個人情報保護法を遵守しているか。	4	個人情報に関する書類は施錠できる場所に厳重に保管されている。	4	
⑧	セクシャルハラスメントに対する防止 対応策が整備されているか。	4	職員間や生徒に対してセクシャルハラスメントととられない言動を心がけている。	4	きちんとした対応をすることを心がけている。
⑨	財務分析比率は適切な数字になっているか。	4	適正である。	4	
⑩	学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか。	4	ホームページで公開している。	4	公開することにより学校を理解してもらうことができる。

平成 28年度

学校の自己点検・自己評価表

1. 教育理念 目標

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	3	教育理念をパンフレット・ホームページに示されているが、校内には掲示されていない。	3	掲示するべき。
②	教育理念並びに教育目標が教職員・学生に浸透しているか	3	教職員には徹底している。学生に対しては浸透するまでには至らなかった。機会あるごとに理念を伝えたい。	3	始業式、終業式、イベント時に伝えるべき。

2. 教育活動

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教育目標を達成するために必要なカリキュラムになっているか	4	可能な限り各教科に演習や体験的学習を取り入れている。	4	
②	定期的なカリキュラムの見直しが行なわれているか	4	制度や法改正に則して見直しや、学生の出身地の状況により実習施設を追加している。	4	
③	テキストや教材は適切なものを選定しているか	4	学生の経済的負担軽減のために授業を行う上で必要最低限のテキスト、教材の購入を行っている。	4	
④	授業の点検・評価が適切に実施されているか	4	毎年度前期・後期毎に全教員の全科目について成績判定会において評価している。	4	業務の効率化を図る。 学籍簿に丁寧に記載されている。
⑤	成績評価は適切な方法で行われているか	4	単位認定規程に基づいた成績判定会において講義科目演習科目、実習科目の成績、及び出席状況を審査し適切に実施している。	4	
⑥	目標に到達しない学生 生徒に対し適切なフォローが行なわれているか	4	近年学生指導が必要な対象者が増えている。必要な場合は個別指導を行っている。	4	特に実習簿の記入指導に努力が見られる。
⑦	進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4	適切に実施されている。	4	
⑧	授業は教育課程表と一致しているか。	4	一致している。	4	授業変更もあるが完全に一致している。
⑨	各科目の授業は教育課程表の授業時間数と一致しているか。	4	一致している。	4	
⑩	資格試験の合格率は	—	介護福祉士国家試験が義務化となり、国家試験対策の授業を行っている。	—	
⑪	資格試験不合格者の対策は	—	模擬試験等の不合格者は放課後強化受験対策の個別またはグループ学習を行う。	—	

3. 学生受入れ

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目	評 価	自己点検	自己評価	評 価	関係者評価
①	学生・生徒募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	4	教員だけでなく、本部の経営企画課が会場ガイダンスを一手に引き受け、学園4校の案内に支障がないように対応した。	4	オープンキャンパスの告知にも努力している。
②	入学案内・募集要項の内容は適切か	4	入学案内、募集要項ともに、とてもわかりやすい表記に改善した。	4	
③	学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4	高校生の進路決定の適切な時期にオープンキャンパスを開催することが重要である。毎回のテーマを定め学校紹介に努めている。	4	シラバスに基づき内容が良く理解できる。
④	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4	AO入試に限らず推薦入試、一般入試の実施を行い社会人を含め幅広い入学者の確保に努めている。	4	
⑤	志願者状況、定員充足率はどうか	3	校名変更、学科名を変更し、学費の軽減措置もPRでき、前年に比較し、入学者が伸びた。AO面談を推奨しない、または禁止する高校が以前として増えている。	3	充足のためには、ブログ等の媒体も有効に活用すべき。
⑥	中途退学の理由・実情を適切に把握しているか	4	必要に応じて本人や保護者と面談を行い継続できるように支援している。経済的問題や入学する時点での目的意識が薄い感じられる学生がいる。	4	

4. 教職員組織

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目	評 価	自己点検	自己評価	評 価	関係者評価
①	教員要件は基準を満たしているか	3	教職員は基準を満たしているが、教員の負担が増大している。	3	教員の担当科目、時間数に偏りが無いよう、振り分けている。
②	教職員数は設置基準を満たしているか、又業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	3	教職員は基準を満たしている。	4	
③	専任教員一人当たりの担当科目時間数は適切か	3	介護福祉学科については、新カリキュラムの中にある「医療的ケア」と「国家試験対策」を実施し、外部講師にいらした。担当時間数は増えつつある。	4	適切である。
④	教職員の業務分掌は明確になっているか	3	分掌の役割を明確にしてあるが、人数が少ないため多くの分掌を掛け持ちしている。	4	
⑤	教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	2	研修制度を活用しきれていない。研修ができる時期と時間がとれない。	2	シラバスの作成研修会は効果的に行うべき。

5. 施設 設備等

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	講義室・実習室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4	有している。	4	
②	実習設備は整備されているか	4	DVDの内容で古いものが多く、新しい情報提供できる物品を購入する必要がある。	4	
③	講義室・実習室の管理は適切に行われているか	4	適切に行われている。	4	
④	学生・生徒が自学・自習できる教室を有しているか	4	有している。	4	
⑤	図書室は適切に整備されている	4	整備されている。	4	図書室の利用は盛んである。
⑥	保健室は適切に整備されている	4	整備されている。	4	
⑦	教育用機器備品は整備されており活用されているか	4	各教室の大型テレビにパソコンを活用して、映像やパワーポイントを映し出しての視覚的学習が増えている。	4	
⑧	職員室・事務室の管理は適切に行われているか	4	開校34年を経過した。書庫の保存書類は貴重であるが法律の改定などにより必要性のない物の廃棄を行い、学内美化に努めた。	4	学生の出入りは禁止している。

6. 学生生活支援

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	奨学金等、経済的支援は整備されているか	4	教材の見直しを行い、学費軽減に努めた。学内、学外の奨学金制度は整備され、多くの学生が利用しているが学費滞納者がある。	4	説明会を開き、丁寧に紹介している。
②	学生相談に関する体制が整備・機能しているか	4	随時、個別に相談対応を必要とする学生が増加している。担任制度をとり、対応している。	4	
③	各学校行事について適切な事後反省を行っているか	4	校務分掌にそって早めに計画し、学生同士がコミュニケーションのとれる行事を行っている。4校合同の行事もあり、反省も十分に行っている。	4	
④	学校保健安全計画は実施されているか	4	健康診断、内科健診、インフルエンザの予防接種も行っている。介護実習には検便等が必須であり健康管理に対する意識は高い。	4	
⑤	進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4	求人データの学生閲覧はパソコン、紙ベースで行っており早期の就職指導も十分に行われており就職100%を維持している。	4	良好である。
⑥	新たな求人開拓の努力はしているか	4	している。	4	県内就職を重視し努力している。

7. 管理 運営

学 校 名		静岡こども福祉専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	理事会 評議員会は適時適切に開催され、機能しているか。	4	役員会に於いて決定事項、諮問事項、報告事項あるがそのほとんどはその後の届出事項、申請事項などであり、十分に機能している。多数の役員の全員出席が難しいが日程調整を行い、相当前に予告している。	4	
②	理事会 評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか。	4	その都度、遅滞なく整備している。	4	
③	就業規則などの諸規程は適切に整備されているか。	3	教員の福利厚生、教員研修、健康管理に対する規程も整備されている。	4	
④	就業規則などの諸規程 学則等が定期的に見直されているか。	3	関係法改正の際には諸規程を必ず見直す。就業規則は定期的に現状に合ったものに改定され、その都度告知されている。	4	
⑤	組織間、各部門間の連携は適切に図られているか。	3	グループ校間の交流授業、スポーツ祭の4校合同開催、学園合同の研修会、年度式等グループ校間の情報交換、意識統一を図っている。	3	グループ間の交流は盛んに行われている。
⑥	消防計画、防犯 防災訓練等は適切に整備されているか。	3	防災訓練は年2回は実施している。災害の想定などに甘さがあり訓練に真剣さに欠ける。災害時の備蓄も充分とはいえない、防災備品も質、数量共に乏しい。	3	地域と連携した防災訓練も必要である。
⑦	個人情報保護法を遵守しているか。	4	遵守されている。特に学生の個人情報保護はに力をいれており、PCの管理体制も厳しくされている。	4	細かく守られている。
⑧	セクシャルハラスメントに対する防止 対応策が整備されている	4	就業規則に規程。セクシャルハラスメントと誤解されない言動が心がけられている。	4	
⑨	財務分析比率は適切な数字になっているか。	4	人件費比率は静岡県平均を下回り改善されている。	4	予算の執行に細かく気を配られている。
⑩	学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか。	4	毎年度、ホームページで公開される体制が整備されている。	4	

平成28年度 学校の自己点検・自己評価表

1. 教育理念 目標

学 校 名		静岡歯科衛生士専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4	随時教育理念に関しては、触れており入学前には、学生が周知している	4	教育理念は学園の柱となるべきもので、全教職員がその理念に従って教育する大切なものである 学生もその方針に従って、今後、職を行う上での理念となるもの故、周知されていることは素晴らしい。
②	教育理念並びに教育目標が教職員・学生に浸透しているか	3	新任教員への理解をもう少し徹底させた方がよい。在校生には、浸透している。	3	教員の理解を十分に行うことが大切である。

2. 教育活動

学 校 名		静岡歯科衛生士専門学校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教育目標を達成するために必要なカリキュラムになっているか	4	必要なカリキュラムは備わっているが、時代のニーズに合わせていく柔軟性も今後必要となる。	4	
②	定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	4	カリキュラムの変更は毎年見直し、必要なところは改善され、充足している。	4	
③	テキストや教材は適切なものを選定しているか	4	テキストは、その都度、講師と相談しながら必要があれば、変更するなどして選定をしている。	4	テキスト、教材は変化が大きいため、その都度対応している。
④	授業の点検・評価が適切に実施されているか	3	シラバスや進度を確認し、点検は行っている。新任教員の模擬授業・評価が定期的に行っていない。	3	歯科衛生士から教える側に回る際の違い、自分の技術をどのような手段で学生に教えるか。
⑤	成績評価は適切な方法で行われているか	4	成績に関しては、外部講師にも評価の基準を十分に理解していただき、適切に評価していただいている。	4	各講師が何に重点を置いているのかが問われる。
⑥	目標に到達しない学生 生徒に対し適切なフォローがなされているか	4	到達度が低い学生には放課後や長期休暇時に補講を行い、技術面・学習面双方の向上に努めている。また、学生からも希望があった場合はその都度対応をしている。	4	個人のレベルに合わせ対応する点は良い。
⑦	進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4	年間を通しての単位認定試験および学外実習の評価を含め、適切に評価。成績判定の会議も担任および担当者が出席し正当かつ厳正に行われている。	4	学生の品質保証 患者が安心できる衛生士の育成
⑧	教育課程表と授業は一致しているか	4	講師会を年度初めには必ず行い授業に関しての打ち合わせを詳細に行っている。担任等が、随時授業報告などのチェックを行っている。	4	

⑨	各科目の授業は教育課程表の授業時間数と一致しているか	4	授業時間は一致している。授業変更があった折にはその都度調整し、不足のないようにしている。	4	
⑩	資格試験の合格率は	3	昨年度は在学者52名中2名が不合格となり96%。全国平均よりは上回っているが、100%合格を必ずさせるよう反省点を洗い出し、改善していく。	4	入学から合格への姿勢作り 100%合格が最終目標である。
⑪	資格試験不合格者の対策は	4	不合格者に関しては、何度も面談を行い、再度試験を受けることへの心構えなども確認。再受験を希望する場合は、在校生と同じカリキュラム・模擬試験等を受けてもらうことを最低限の条件とし合格を目指す。	4	

3. 学生受入れ

学 校 名		静 岡 歯 科 衛 生 士 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	学生・生徒募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	4	募集の時期に関しては、高校生の動きが年によって違うので早めに動向をつかむことが大切である。内容は、毎年吟味され、適切なものである。	4	
②	入学案内・募集要項の内容は適切か	4	適切である。	4	良くまとめてあり、分かりやすい。
③	学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4	体験授業や授業見学が交互に行われており、高校生が何度も来校して色々な角度から見学できる内容となっている。	4	
④	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4	適切に行われている。	4	
⑤	志願者状況、定員充足率はどうか	3	今年度昼間部入学生は充足に至らなかった。静岡県内は6校の養成校があるので、特色を生かし充足出来るように進めていく。	3	
⑥	中途退学の理由・実情を適切に把握しているか	4	退学者には十分な時間をかけ面談等を行い、実情の把握に努めている。	4	

4. 教職員組織

学 校 名		静 岡 歯 科 衛 生 士 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教員要件は基準を満たしているか	4	基準としては十分である。	4	
②	教職員数は設置基準を満たしているか、又業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	4	満たされており、滞りなく行えている。	4	

③	専任教員一人当たりの担当科目時間数は適切か	3	適切であるが、週や外部の実習との絡みで、偏る時がある。	3	
④	教職員の業務分掌は明確になっているか	4	表を作成し明確に示されている。	4	
⑤	教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4	研修費等も設定していただき、積極的に教員研修や学会への参加などを行い資質向上に努めている。	4	

5. 施設 設備等

学 校 名		静 岡 歯 科 衛 生 士 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	講義室・実習室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4	学生の人数に見合った面積、席数となっている。	4	
②	実習設備は整備されているか	4	11年目を迎え、故障などが起こることもあるがその都度対応し、不備のないように、定期的に調べるなどして整備を行っている。	4	
③	講義室・実習室の管理は適切に行われているか	4	適切に行われている。	4	
④	学生・生徒が自学・自習できる教室を有しているか	4	学生ホール・図書室・希望者多数の場合は、教室の開放を行い実習できる環境を整えている。	4	
⑤	図書室は適切に整備されているか	3	適宜、新しい本等も購入しているが、その周知が不足しているのが今後の課題である。モニター等を使用し、学生へも告知していく。	3	
⑥	保健室は適切に整備されているか	4	整備されている。	4	
⑦	教育用機器備品は整備されており活用されているか	4	モニター等を使用する先生が多く、十分に活用されている。	4	十分な管理を行うこと。
⑧	職員室・事務室の管理は適切に行われているか	4	個人情報等の管理は完全に行われている。薬品等は鍵のかかる場所で管理されている。	4	

6. 学生生活支援

学 校 名		静 岡 歯 科 衛 生 士 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	奨学金等、経済的支援は整備されているか	4	予約採用・在学採用の利用者が年々手続きに時間がかかったり、不備が出たりしているが、担当者の声かけや指導のおかげで、滞りなく行えている。	4	
②	学生相談に関する体制が整備・機能しているか	4	学生指導は、基本は担任が行い、内容によっては学科長や校長等にも同席してもらい行っている。朝のミーティングで情報の共有を行っている。	4	
③	各学校行事について適切な事後反省を行っているか	4	反省を行い次年度に繋げている。	4	充実した学校行事とするように。

④	学校保健安全計画は実施されているか	4	避難訓練等は専門の方にもご指導をいただくなどしながら、計画的に行っている。	4	
⑤	進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4	就職相談室も完備され、支援制で行うなど、学生に合わせたきめ細かい指導が出来ている。	4	
⑥	新たな求人開拓の努力はしているか	4	地方へ就職した学生の就職後の活躍などから、県外の就職への足掛かりも模索を行っている。	4	

7. 管理 運営

学 校 名		静 岡 歯 科 衛 生 士 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	理事会 評議員会は適時適切に開催され、機能しているか。	4	定期的に開催され、十分に機能している。	4	
②	理事会 評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか。	4	その都度、まとめられ、管理されている。	4	
③	就業規則などの諸規程は適切に整備されているか。	4	整備され、教職員へも年度式等で説明がされている。	4	
④	就業規則などの諸規程 学則等が定期的に見直されているか。	4	見直され、改善されている。	4	
⑤	組織間、各部門間の連携は適切に図られているか。	4	行事や授業などでは、教員が交流を持ち、意見交換がしやすい雰囲気が出来ようになった。	4	
⑥	消防計画、防犯 防災訓練等は適切に整備されているか。	3	駅前ということもあり、防犯では十分な対策を取る必要がある。インフォメーションの席を空けないなど基本的な事も徹底していく。	4	学生の服装にも気を配っている。
⑦	個人情報保護法を遵守しているか。	4	各教員が徹底している。外部の実習が多いので学生および実習先にも徹底するように指導、注意喚起を行っている。	4	
⑧	セクシャルハラスメントに対する防止 対応策が整備されているか。	4	職員室はオープンスペースとなっており、十分な対策が出来ている。	4	
⑨	財務分析比率は適切な数字になっているか。	4	適切な数字となっている。	4	
⑩	学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか。	4	各年度で整備され公開されている。	4	

平成28年度 学校の自己点検・自己評価表

1. 教育理念 目標

学 校 名		静 岡 新 美 容 専 門 学 校		
評 価 項 目	評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
① 教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4	入学前のオープンキャンパスから始まり、入学後はオリエンテーション資料に記載している。	4	
② 教育理念並びに教育目標が教職員・学生に浸透しているか	3	在学中、節目である終業式などにおいても必ず伝えていく必要がある。	3	さらなる啓発・努力を期待する。

2. 教育活動

学 校 名		静 岡 新 美 容 専 門 学 校		
評 価 項 目	評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
① 教育目標を達成するために必要なカリキュラムになっているか	3	2コース、4専攻にて学生の得意分野を伸ばすカリキュラム設定を行っている。	3	BLDコースの今後の目標設定の工夫が必要。
② 定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	3	教育改革後4年目を迎えている現在、業界の要望並びに学生の特性を踏まえて見直ししていく必要がある。	4	
③ テキストや教材は適切なものを選定しているか	4	テキスト、教材は現状に即したものが選定され、各教科の教員が見直しをする。	4	
④ 授業の点検・評価が適切に実施されているか	4	半年に一度、学生による授業アンケートを実施。各担当教員に内容を全て公開し、授業の改善を依頼している。	4	授業アンケートは手間がかかるが、より良い授業にするために、有効である。
⑤ 成績評価は適切な方法で行われているか	3	試験結果、提出物評価、授業受講態度により適切に評価された。	3	学生に対して、さらに明確に評価基準を示されたい。
⑥ 目標に到達しない学生 生徒に対し適切なフォローがなされているか	4	放課後、課外授業としてフォローを行っている。不振な教科の強化を目的として教員が計画し、学生に認識させて補講を行う。	3	学級担任の学生動向把握をより強めたい。
⑦ 進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4	適切に行われている。	4	
⑧ 教育課程表と授業は一致しているか	3	一致している。	4	
⑨ 各科目の授業は教育課程表の授業時間数と一致しているか	3	一致している。	3	力を入れたい教科、科目に対し、あえて手厚くしている。

⑩	資格試験の合格率は	4	美容師国家試験・Ajesthe認定衛生管理者・ジェルネイル検定初級・まつ毛エクステンション技術者・ネイルサロン衛生管理士・ヘアケアマイスター検定・ビューティーコーディネーター検定3級・エステティシャンセンター試験・認定エステティシャン・アロマテラピー検定1級などについては100%。	4	学生の興味を見直し、検定の種類を見直す。
⑪	資格試験不合格者の対策は	3	在学中に再度受験させる。	3	自分自身の将来に対してどんな資格が必要であるのか自覚させる指導が必要。

3. 学生受入れ

学 校 名		静 岡 新 美 容 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	学生・生徒募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	4	適切である。	4	
②	入学案内・募集要項の内容は適切	4	適切である。	4	
③	学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4	適切である。	4	
④	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4	適切である。	4	
⑤	志願者状況、定員充足率はどう	4	入学定員は、充足している。	4	
⑥	中途退学の理由・実情を適切に把握しているか	4	把握している。	3	担任や学科主任の学生把握に期待。

4. 教職員組織

学 校 名		静 岡 新 美 容 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	教員要件は基準を満たしているか	3	基準を満たしている。	3	
②	教職員数は設置基準を満たしているか、又業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	3	基準は満たしているが、常勤教員を新たに雇用し、教員の負担を減らすことが必要。	3	
③	専任教員一人当たりの担当科目時間数は適切か	3	ほぼ適切である。	3	
④	教職員の業務分掌は明確になっているか	3	校務分掌は年度始めに提示があり明確である。しかし、引き継ぎの資料が少ない。	3	
⑤	教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4	自己研修として補助があり、専門及び教育の研修などの受講においても使用できる。	4	グループ校の教員との交流の機会を設け、研修を実施している。

5. 施設 設備等

学 校 名		静岡新美容専門学校		
評 価 項 目	評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
① 講義室・実習室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4	適切である。	4	
② 実習設備は整備されているか	4	整備されている。	4	
③ 講義室・実習室の管理は適切に行われているか	4	毎日の清掃、学期末の大掃除など教員と学生が校内の管理をしている。	4	
④ 学生・生徒が自学・自習できる教室を有しているか	4	学生ホール、実習室、教室など充足している。	4	
⑤ 図書室は適切に整備されているか	4	歯科、ファッション、美容などジャンル別に整備され、文学書、業界誌などもある。	4	
⑥ 保健室は適切に整備されているか	4	ベット2台を有し、衛生的に整備されている。	4	
⑦ 教育用機器備品は整備されており活用されているか	4	活用の頻度は高い。また、使用都度、点検、整備の確認をしている。	4	
⑧ 職員室・事務室の管理は適切に行われているか	4	行われている。	4	日誌記入等正確に行われている。

6. 学生生活支援

学 校 名		静岡新美容専門学校		
評 価 項 目	評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
① 奨学金等、経済的支援は整備されているか	4	公的奨学金だけでなく、民間奨学金もあり、さらに本校独自の制度も整備されている。	4	本校独自のもの、外部のもの全て周知されている。
② 学生相談に関する体制が整備・機能しているか	4	学生は、担任、専攻担当教員、教員に相談することができ、相談を受けた教員は他の教員と情報の共有をして解決にあたっている。	3	秘密保持と情報共有は難しいが、さらなる工夫を期待する。
③ 各学校行事について適切な事後反省を行っているか	3	実施している。行事によって、当日反省会を実施する場合、行事直近日に行う場合がある。	4	
④ 学校保健安全計画は実施されているか	4	保健室は整備されている。常備薬も飲み薬以外は豊富に準備されている。	4	
⑤ 進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4	担任が中心となり進級前の春休みから、学生の決めたサロン、企業に見学訪問させ、就職先の選定を進め、個別面談をしている。また、教員が全員が対応する。	4	
⑥ 新たな求人開拓の努力はしているか	4	現存の求人プラス新規求人も多く、ホームページからの求人、自校開催のガイダンスなど含め求人依頼が多い。	4	

7. 管理 運営

学 校 名		静 岡 新 美 容 専 門 学 校			
評 価 項 目		評 価	自己点検 自己評価	評 価	関係者評価
①	理事会 評議員会は適時適切に開催され、機能しているか。	4	役員会に於いて決定事項、諮問事項、報告事項あるがそのほとんどはその後の届出事項、申請事項などであり、十分に機能している。多数の役員の全員出席が難しいが極力、開催日の相当目に予告する。	4	
②	理事会 評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか。	3	その都度、整備している。	3	
③	就業規則などの諸規程は適切に整備されているか。	4	整備されている。	4	
④	就業規則などの諸規程 学則等が定期的に見直されているか。	4	就業規則は定期的に現状に合ったものに改定され、その都度告知されている。	4	
⑤	組織間、各部門間の連携は適切に図られているか。	4	グループ校間の交流授業、スポーツ祭の4校合同開催、学園合同の研修会、年度式等グループ校間の情報交換、意識統一を図っている。	4	グループ間の交流は有効に機能している。
⑥	消防計画、防犯 防災訓練等は適切に整備されているか。	4	年2回の防災訓練を地元消防署の協力を得て実施。また、入り口のドアも時間外は侵入者対策がされ、学生のロッカー施錠など防犯に努めている。	4	
⑦	個人情報保護法を遵守しているか。	4	遵守されている。特に学生の個人情報保護に力をいれており、PCの管理も厳しくしている。	4	
⑧	セクシャルハラスメントに対する防止 対応策が整備されているか。	4	就業規則として規定されている。	3	指導者のいっそうの周知、啓蒙を期待する。
⑨	財務分析比率は適切な数字になっているか。	4	開校5年目の昨年度から人件費比率など静岡県平均を下回り大幅に改善されている。	4	
⑩	学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか。	4	毎年度、ホームページでの公開がされている。	4	